

1 学期の「定期試験対策」と「3大検定対策」は、試験2か月前からスタートし、満点を目指そう

開倫塾

塾長 林明夫

Q：1学期の「定期試験対策」と「3大試験対策」はいつから始めたらよいのですか。

A：(1)まず、1学期の定期試験と、受験する3大検定の日をいつかを調べること。

(2)受験する教科と試験範囲も調べる。

\* 中学・高校の新2年生、新3年生の1学期の最初の定期試験の試験範囲は、学年末試験の範囲の後からであることに注意を。

(3)最後に大切なのは、試験の日の2か月前から本格的な勉強をスタートすることです。

Q：エーッ、5月の中旬・下旬に定期試験があるのですが、どうしたらよいのですか。2か月ありませんよ。

A：(1)「開倫塾ニュース」のこの文章を見たその日から、本格的な定期試験対策の勉強をスタートすることです。

\* 開倫塾の塾生には、この文章を4月2日（火）から配付します。塾生は、4月2日（火）から、1学期の定期試験対策の勉強をスタートしてくださいね。

(2)ゴールデンウィークには、がんばって1か月分の勉強をすることが、1学期の最初の定期試験で全教科100点を取るポイントです。

(3)ゴールデンウィークが終わった5月7日（火）を過ぎてから、5月にある定期試験の勉強をスタートしても、全教科の試験範囲をスミズミまで学習し、すべて身に着け、全教科100点満点を取ることはちょっと難しいといえます。

Q：1学期の3大検定はどうしたらよいのですか。

A：(1)1学期の英語検定は6月1日（土）、漢字検定は6月29日（土）が受験日です。

(2)開倫塾では、受験学年の塾生は、全員、6月1日（土）の英語検定を受験します。4月1日が英語検定受験2か月前です。ゴールデンウィークを含め、全エネルギーを傾注し、4月・5月の2か月間、英語検定の勉強に励みましょう。

(3)開倫塾では、非受験学年の塾生は、全員、6月29日（土）の漢字検定を受験します。この文章を見たその日から試験当日までしっかり準備し、漢字検定合格を勝ち取ってください。ゴールデンウィークには、漢字検定も1か月分しっかり勉強してくださいね。

Q：2か月前から勉強をスタートすることはわかりました。では、どのように勉強したらよいのですか。

A：(1)①定期試験対策は、教科書・教材・学校の問題集を、試験範囲について、まずはよく理解する。わからないところをなくすことが第1です。

②意味がわからないことばがあったら、辞書や用語集、参考書で徹底的に調べる。調べたことは、すべてノートにメモを。繰り返し読み直し、すべて身に着ける。

③なぜそのような答えになるのか、解き方がわからない計算や問題があったら、わかるまで考える。徹底的に調べる。それでもわからなければ、先生に質問することです。先生に質問するのは最後です。

(2)以上のように、十分に理解したうえで、試験範囲について、全教科、スミからスミまで一語残さず正確に覚える。身に着ける。定着させることです。

①できれば、テキストや教材を、何も見ないでスラスラ口をついて出てくるまで「音読練習」をして、全文「暗誦」すること。

②また、できれば、「暗誦」した内容を、書き順も含め、正確に書けるようになるまで「書き取り練習」をし「暗記」すること。

③計算や問題は、見た瞬間に条件反射で答えが出るまで「計算・問題練習」をすること。

(3)この「音読練習」「書き取り練習」「計算・問題練習」を、「定着のための3大練習」と開倫塾では名付け、大切にしています。「定着のための3大練習は、不可能を可能にする」、全教科100点満点を実現します。

Q：最後に、ひとことどうぞ。

A：(1)英語検定、漢字検定の勉強方法も、定期試験対策でテキストや問題集を勉強するのと全く同じです。

(2)一度解いた問題と解説解答を、テキストと考え、まずは、スミからスミまで、正確に理解。次に、音読練習、書き取り練習、問題練習を繰り返し、一語残さず正確にすべて覚える。定着させることです。

(3)6年分以上の過去問を、6回以上解き直す。これが、すべての試験対策のポイントです。では、頑張ってください。

2019年4月2日（火）9時30分